

6-1 国際交流

➤ 関連指標

| | | | |
|---|---------------------------|---------------|--------------------------|
| 外国人登録者数 | ・・・ 8,914人(H19.12) | 旅券発券件数 | ・・・ 30,091件(H19) |
| 入域外国人観光客数 | ・・・ 25万人(H20) | 国際会議等開催件数 | ・・・ 10件(H20年度(国が関与するもの)) |
| 在沖外国公館数 | ・・・ 10ヶ国(H21.3) | 海外で暮らすウチナーンチュ | ・・・ 36万人超(H19.6 県観光商工部) |
| 那覇空港における航空輸送量(国際)の推移(大阪航空局那覇空港事務所 *H19は速報値) | | | |
| 輸送人員(人) | H15 186,731 → H19 296,232 | 輸送量(トン) | H15 2,280 → H19 1,889 |

➤ 取組例

国際会議誘致

「国際会議等各種会議の沖縄開催の推進について」(H12.6閣議了解)に基づき、各省庁連絡会議の設置や県への支援等、沖縄の国際会議の誘致活動を実施。

【主な沖縄開催の国際会議】 ○太平洋・島サミット(H15、H18) ○米州開発銀行年次総会(H17)
○OG8科学技術大臣会合(H19) ○APEC電気通信・情報産業大臣会合(H22予定)

JICA沖縄

開発途上国から国づくりの担い手となる行政官や技術者などを受け入れ、沖縄の地域特性を活かした研修を実施。

【主な取組】○技術研究員受入 ○草の根技術協力事業 ○青年研修事業 等

【参考】万国津梁の地

沖縄は14世紀末～16世紀半ばの
およそ150年間、東アジアの中継貿易
国として繁栄した。この東アジアを
舞台に大交易をくりひろげた琉球の
気概を、首里王府は「万国津梁の鐘」
の銘文として首里城正殿前の梵鐘に
刻み込んだ。



万国津梁の鐘

国際交流の課題(例)

○アジア・太平洋地域の社会・経済及び文化の
発展に寄与する地域の形成に向けて、今後どの
ような取組が考えられるか。

7-1 沖縄振興開発金融公庫の役割(科学技術・国際交流)

科学技術の振興

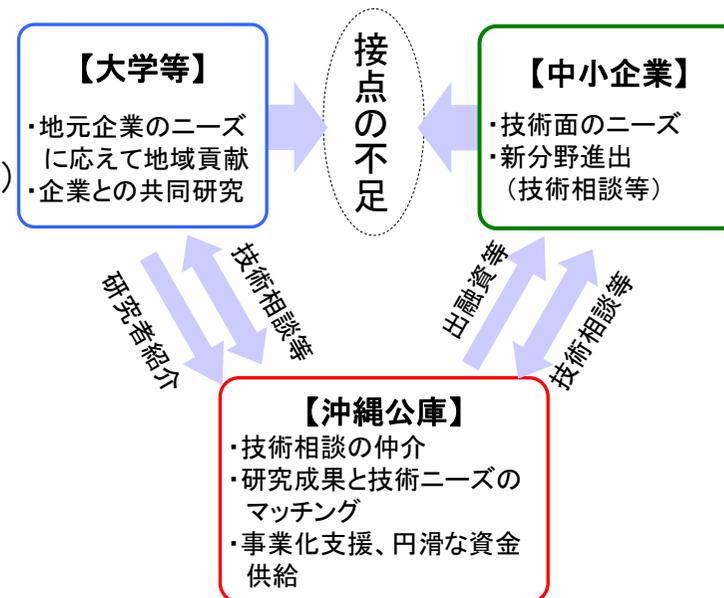
■産学連携のサポート ～科学技術を沖縄振興に結びつける～

- ・企業の技術ニーズと大学のシーズのマッチング
産学連携に関する覚書(沖縄公庫・琉球大学・(株)トロピカルテクノセンター)
- ・技術要望等の取り次ぎ
沖縄公庫の取引先企業の技術改善、改良、新技術導入など
- ・産学連携・大学発ベンチャーへの出融資
相互連携による事業化支援及び事業化に際しての出融資制度の活用

■沖縄科学技術大学院大学関連(今後の課題)

- ・大学等の研究成果の事業化支援
- ・大学院大学周辺整備支援

沖縄公庫による研究と事業とのマッチング



国際交流・協力の推進

■沖縄経済の国際化促進

- ・アジアを始めとする海外市場への事業展開を図る企業に対する融資
- ・沖縄県内において事業展開を図る外国企業への融資
《融資事例》 泡盛製造業のアジア市場への展開 など

■国際交流・協力拠点の形成を目指した基盤整備

～人・物・情報の結節点～

- ・国際交流拠点施設の周辺整備事業への融資
- ・那覇空港新貨物ターミナルビルの整備事業への融資



那覇空港新貨物ターミナル



万国津梁館周辺施設整備

7-2 沖縄振興開発金融公庫の役割(環境・県民生活・人材育成・文化)

環境共生型社会の形成

■ 沖縄独自の環境課題への対応

- ・赤土等流出防止

設備投資等のうち「沖縄県赤土等流出防止条例」の排出基準を下回るものについて、適用となる利率から更に0.2%引き下げる※ことで赤土流出防止対策を促進 (※適用金利の下限あり)

■ 地球温暖化対策等の推進 ~環境と経済の両立~

- ・石油代替エネルギー導入促進のための出融資
- ・省エネルギー施設(ESCO事業を含む)の導入促進のための融資

《融資事例》 風力発電施設整備事業への融資、エコストアの建設事業への融資 など

■ 循環型社会の形成促進

- ・循環型社会の形成を促進する設備等の導入支援

《融資事例》 泡盛製造時に発生する蒸留粕の処理設備の導入支援(廃棄物減量化・エネルギー回収)
食用廃油からバイオディーゼル燃料を精製する事業への融資 など



風力発電施設



泡盛蒸留粕高度利用設備

県民生活・人材育成、文化

■ 健康福祉社会の実現

- ・民間医療機関の施設新設や高度医療機器導入など幅広い資金需要に対応し、離島を抱える沖縄の医療事情の改善のほか、福祉高齢化対策として施設整備を支援

■ 安全・安心な生活の確保

- ・台風等による被災者への災害復旧に必要な資金を融資(特別相談窓口開設)

■ 多様な人材の育成

- ・離島の子供の島外への進学等に必要となる教育資金について、低利の融資を行うことで教育を受ける機会を確保するほか、スポーツ振興に金融面から支援

■ 文化振興

- ・沖縄県の伝統工芸(織物、染物、陶器、漆器、三線等)や特産品(泡盛等)の振興を図り、中小企業支援のための資金供給



義肢装具製造業

医療施設

スポーツ振興

三線製造業